



ふるさと 水戸 4月

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

新年度スタート ~みんなで素晴らしい水戸小に~

青空の素晴らしいお天気に、桜の花が咲き誇る中、令和4年度(2022年度)がスタートしました。1年生の入学で、308名の水戸小学校です。これから始まる新しい生活に、ワクワクやドキドキがいっぱいの子どもたちと思います。新年度のスタートは、何かとご心配もあるかと思いますが、学校、保護者、地域が一つとなって、夢に向かって「トライ」する子どもたちを応援し、子どもが育つ学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



元気な返事です

元気いっぱい入学式



少し緊張した表情も見られましたが、元気いっぱいの返事で新入生の小学校生活への意欲とやる気を感じる入学式でした。校長先生のお話もしっかりと聞けていて、大変立派でした。これから始まる小学校生活で、健やかに成長して行ってほしいと思ひます。



式辞より

歓迎の言葉

水戸小学校では、みんなのことを「水戸っ子」と呼んでいます。そして、水戸っ子は、夢に向かって「トライ」を合言葉に三つのことを大切にして生活していきます。大切にしてある三つのことを言ひますね。

一つめは「知」です。これは「学び合ひ」のことです。何といたても学校は勉強するところですが、一人で勉強するのではなく、みんなで一緒に勉強します。だから、みんなで力を合わせて勉強して学び合ひていきましょう。

二つめは「徳」です。これは「思い合ひ」のことです。学校では、勉強する時間のほかにも、休み時間に遊んだり、給食の用意や掃除を一緒にしたり、いろんなところで友達と助け合ひて生活します。お互いに相手のことを思い合ひて、みんなが学校へ来るのが楽しみだと思ひえるようにしてください。



式を終えて退場します

三つめは「体」です。これは「鍛え合ひ」のことです。先生たちは、みんなにたくましく育ってほしいと願っています。そのためには、ときにはしんどいことも諦めずにやらなければなりません。そんなときに、みんなで励ましあったり、アドバイス合ひたりしながら、みんなで鍛え合ひてほしいと思ひます。

「知」「徳」「体」を大切にして、一年生の皆さんとお兄さん、お姉さんたち、そして、先生たち、みんなですてい水戸小学校にしていましょう。

にゅうがくしきじゅんび

入学式準備ありがとう

まだ春休み中の4月7日(木)。6年生のみなさんが、8日(金)に実施される第46回入学式の準備に登校してくれました。小学校の入学式準備の様子を見るのは初めてでした。そんな中、6年生のみなさんは、体育館の準備、校舎のそうじ、教室の整頓と一生懸命に頑張ってくれました。その姿にとっても感動しました。さすが、6年生!水戸っ子のリーダーです。これからの頑張りに期待しています。ありがとうございました。



じゅんび やくわりぶたん 準備の役割分担です



ねんせい きょうしつ うつく 1年生の教室を美しく



かざ 飾りつけもバッチリ



ろうか ていねい ふ そうじ 廊下も丁寧に拭き掃除



りつぱ ととの 立派に整った たいいくかん 体育館

整えられた靴

4月8日(金)、新学期最初の登校を終えたあとの下駄箱を見てみると、どの学年の下駄箱に入っている靴も整然と整っていました。靴を揃えるという習慣が身につくことで、けじめをつける習慣が身につく、心を整えることができる、気持ちを切り替えることができる・・・など、多くのプラス効果がいわれています。小さなことかもしれませんが、大切にしたい習慣です。



水戸に吹く風

「おはようございます」元気な返事が返ってきます。声をかけたら必ず返事を返してくれる子どもたちに素直さや温かさを感じています。これから始まる学校での生活にワクワク感が高まります。担任時代から子どもに学ぶ教師でありたいと思っていましたが、まさに、そんな年になりそうです。キラキラ輝く瞳で生活している子どもたちといっしょに伴走しながら過ごしていきたいです。それにしても、今年は例年以上に桜が美しいと思います。年を重ねると周りの景色の見方も変わるものなのでしょうか。



